



人がつどい、社会に発信する
株式会社 マルワ

SUSTAINABILITY REPORT 2024





ビジョン

「つどい」をキーワードに理想の
会社像をマルワが作ります



バリュー

自分に関わる全ての人を
笑顔にするために、
思いやりをもって、行動をします



ミッション

「お客さま」「社員」「地域」「社会」に
必要とされる企業であり続けます

人が集い、
社会に発信する会社
それが私たちマルワです



マルワのESGとSDGs

マルワの社会における役割と取り組み

環境 ENVIRONMENT 7-8



環境問題に責任を持ち、直接・間接的な持続可能な自然保護に努めています。

- ▶カーボン・ニュートラルの取り組み
- ▶環境にやさしい印刷

社会 SOCIAL 9-10



地域やステークホルダーに対し必要な取り組みを常に模索し、持続可能な社会を目指すことで企業としての責任を果たします。

- ▶地域とのコラボレーション
- ▶地域の自然保護につながる活動
- ▶ボランティア活動・地域社会貢献
- ▶セミナー・講演活動

経営 GOVERNANCE 11-14



的確な経営の意思決定、業務執行体制の確立と共に、社員の働き方の多様性や女性活躍の推進を通して持続可能な経営を目指しています。

- ▶安定した経営
- ▶マルワの広報・情報発信
- ▶社員への取り組み
- ▶会社見学

57期
スローガン

「創造」～顧客の創造＝新たな価値の創造～



あいさつ

今期*のマルワのスローガン「創造」には「顧客の創造＝新たな価値の創造」という副題がついています。新たなお客さまを創り出すだけでなく、今までお世話になっているお客さまに、新しい未来を創り出す支援の意味も含まれています。例えばネット配信やイベントの事務局などで培った経験を、既存のお客さまにも使っただけのような展開を図りました。そうした取り組みは、請負体質の印刷業界とは違う視点となり、仕事の幅が広がりました。2年前のリノベーションも認知され、アフターコロナとなり会社見学者の数も戻ってきました。県外からユニバーサルデザインを学びたいという中学生をはじめ、業界の新人教育ではネット環境を使ったマーケティング講座、印刷現場で学びを深める印刷技術講座も実施しています。また環境配慮では日本野鳥の会とご縁をはじめ、多くの外部の取材を受ける機会をいただき、身の丈に合った未来を創り出すSDGsの活動を評価いただけるようになりました。こうした活動は社員自らの考えで実現。真のサステナビリティの環境づくりを社員と共に実践できました。持続可能な会社づくりは地道な継続で実現をしていくものです。

地域の皆さまとお客さまにとって心地よい存在となり、サステナビリティな社会を共に作り上げていく存在であり続けるために、これからも邁進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

代表取締役 鳥原 久資
※57期 (2023年9月～2024年8月)



HISTORY

マルワの“歩み”と“第三者認証の取得”

環境、地域社会、企業経営などにおけるさまざまな活動を、公に認められたものとするため、第三者による認証を取得しています。また、認証企業として責任を持って、それぞれの活動の継続に努めています。

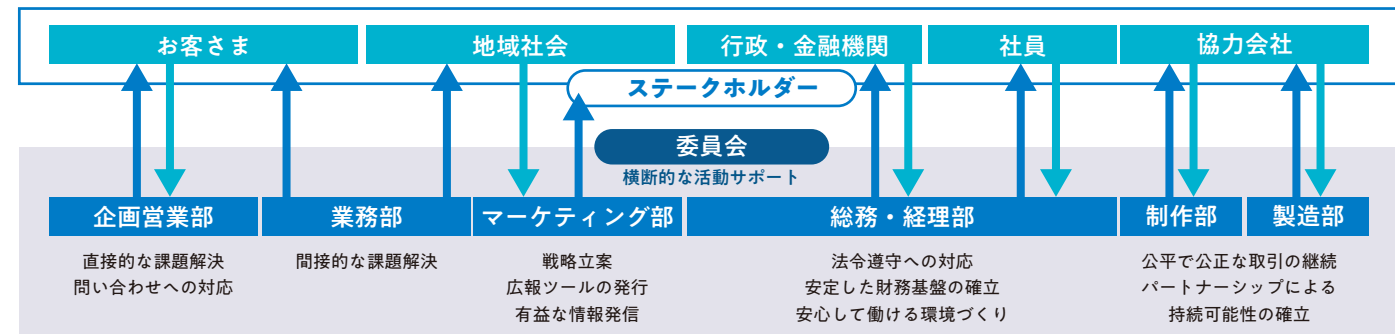


社会に貢献する組織とコミュニケーション

経営の基本となる事業を遂行する「企業活動」と部署の垣根を越え、2030年のあるべき姿を叶えるために組織された「委員会活動」。この両輪によって私たちは必要とされる集団であり続けます。



ステークホルダーとのコミュニケーション



委員会活動 (CSR)

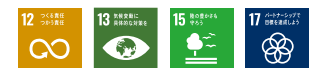
新たな事業展開に向けて みらい創造委員会



- ・アカデミー化を推進しセミナー開催など外部発信に努める。
- ・環境に関わるイベント、展示会に積極的に出展し、マルワのブランド発信に努める。
- ・各種コンペに参加し、成果を出し発信する。



環境負荷低減のために 環境といえばマルワ委員会



- ・SBTへの参加が対外的なメリットがあることを周知。新たなファンづくりに努める。
- ・環境関係の認証マークの維持管理とノーカーボンプリントの啓発活動を行い、新たな顧客との出会いのきっかけをつくる。
- ・環境配慮やアップサイクルの継続で、マルワ独自のサステナブルな活動を推進。新たなパートナーシップとマルワのブランド力を高める。



やりがいとファンづくりの両立 おもてなし向上委員会

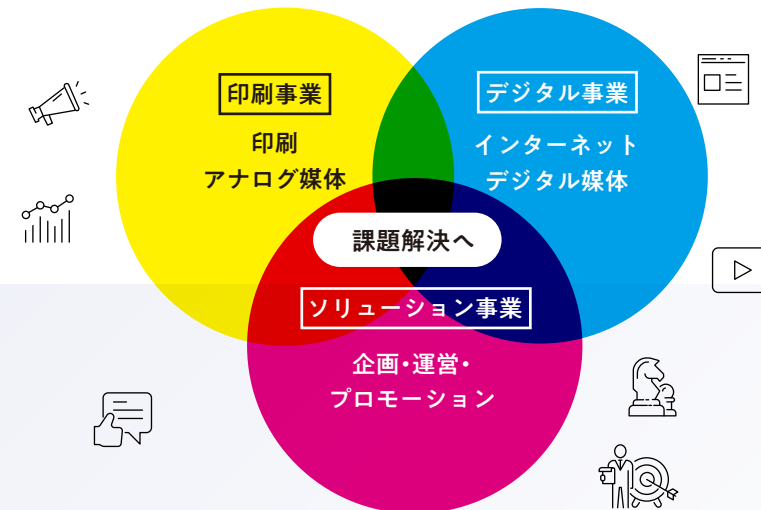


- ・スタジオの有効活用のために、会社見学やインターンシップを積極的に受け入れ、おもてなしのある環境づくりに努める。
- ・健康経営の推進と社内イベントを実施し、やりがいがありイキイキと働ける環境づくりをする。



企業活動(主な事業)

印刷、チラシ、カタログや広報などのアナログコンテンツをベースに、PR動画、オンライン配信やWebなどのデジタルコンテンツへの展開を通してお客さまや社会の課題解決のお手伝いをさせていただきます。



印刷事業

チラシ・カタログ・ポスターから、封筒や帳票類までその幅は多岐に渡り、デザイン制作から印刷までをワンストップでご提供いたします。

- ◎会社案内や製品パンフ、会報誌や広報誌などの企画・制作・印刷
- ◎折込チラシの制作・印刷、エリア提案、折込手配、ポスティング手配等
- ◎DM制作の印刷や宛名印字や発送代行
- ◎店頭演出POP、販売促進グッズやパッケージのデザイン・仕様設計・印刷
- ◎名刺・封筒・伝票などの帳票類の制作から印刷
- ◎自費出版



デジタル事業

コーポレートサイトやリクルートサイトなどの制作はもちろん、配信や動画作成まで、事業のデジタル戦略を加速させます。

- ◎チラシ・DM・カタログ・ポスターなどの紙媒体とのデジタルミックス
- ◎WEBサイト・アプリ・システムなどのUI/UXデザイン
- ◎企業や製品PR、WEBやSNS配信向け動画のストーリー設計から編集まで
- ◎ウェビナーや各種発表会のオンライン配信の企画運営
- ◎当社オペレーターによるデジタルスキルのインハウス型支援



ソリューション事業

製品PRから半期・通期の全体プロモーション企画運営まで、お客さまの事業課題に応じたメディアプランおよびクリエイティブ戦略をご提案します。

- ◎SDGsソリューション (アクションブック作成・ワークショップ実施)
- ◎イベント、プロモーション、事務局運営
- ◎ブランディングに関する企画・コンサルティング
- ◎取材・撮影などクリエイティブ制作の業務全般
- ◎取材・撮影などに関する印刷物制作の業務全般



環境への取り組み

中小企業版 SBT 認証や ISO14001（環境マネジメントシステム）に基づく、環境負荷計測および低減施策を実行しています。また、印刷工程や資材調達においても、一貫して環境配慮を行っています。

マルワは、日本の中小企業版 SBT 認定企業のひとつ！



YouTuber「環境王」 土屋

カーボン・ニュートラルの取り組み

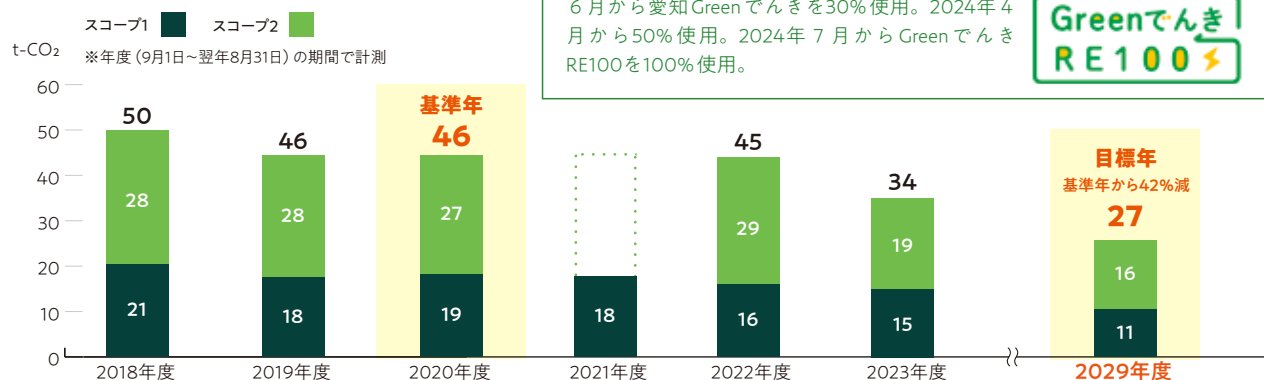
中小企業版 SBT 認証

マルワが取得した中小企業版 SBT 認証では、**ガソリン（スコープ1/直接排出）と、電力量（スコープ2/間接排出）を2030年までに2021年度比で42%削減することが目標**。また、紙などの仕入れ原料（スコープ3/その他の間接排出）も自主的に設定した目標値まで削減するよう努めています。

※ Science Based Targets。パリ協定の水準と整合した温室効果ガス排出削減目標を立てていることを示す国際認証。



CO₂ 排出量監視



2021年度は、再エネ100%の電力を使用。2023年6月から愛知 Green でんきを30%使用。2024年4月から50%使用。2024年7月から Green でんき RE100を100%使用。



カーボンオフセットによるノーカーボンプリント

自助努力で削減しきれない分の CO₂ 排出を他者の CO₂ 削減活動に投資することで相殺する仕組みをカーボンオフセットといいます。マルワは削減しきれなかったすべての CO₂ をカーボンオフセットしているため、**CO₂ 排出量は実質ゼロ**です。



環境数値計測

(対象期間：2023年9月1日～2024年8月31日まで) ★は産業廃棄物

部署	内容	目標	結果	備考・算出方法
企画・営業	ガソリンの原単位管理	6,000円/ℓ以上	8,547円/ℓ ○	売上高÷営業車1台あたりの平均
業務	電気量の原単位管理	0.3以下	0.24 ○	期間内に使用した電力量÷売上高
	コピー用紙購入量	200,000枚以下	196,000枚 ○	コピー機用に購入した用紙の枚数
	紙ごみ量の原単位管理	0.1以下	0.063 ○	紙ごみ量*÷売上高 *紙ごみ量：資源リサイクル業者への引き渡し量として把握
	★ 廃ガム液※率 ※印刷版の製造の際に出る薬液	11%以下	10.58% ○	廃棄量*÷購入量 *廃棄量：産業廃棄物取扱業者への引き渡し量として把握
印刷	★ 廃インキ率	20%以下	21.35% ×	廃棄量*÷購入量 *廃棄量：産業廃棄物取扱業者への引き渡し量として把握
	ウエス数	1,000枚以下	591枚 ○	印刷インキなどの産業廃棄物を拭くための専用布、ウエス（レンタル品）の使用数

環境にやさしい印刷

グリーンプリンティング



マルワは、グリーンプリンティング (GP) 認定工場です。認定基準は、有害物質の削減、省資源・省エネルギー、物質循環・生物多様性の保全（持続可能な資源利用、3R、生物多様性保持）など多岐にわたり、継続性・改善性等の観点から設定されています。

地球にやさしい印刷です。



環境といえばマルワ 委員長 則竹

エシカルペーパー

環境と社会に配慮した、サステナブルペーパーの使用を推進しています。

バナナペーパー (OnePlanetPaper®)

廃棄物になるバナナの茎の繊維を原料の一部としたフェアトレードの紙。
※ザンビアのオーガニックバナナ農園にて繊維を取り出す作業を行う

FSC® 森林認証紙

適切に管理された FSC® 認証林およびその他の管理された供給源からの原材料で作られている紙。

サーキュラーコットンペーパー

洋服ごみの繊維からつくられたコットンペーパー。循環型社会を目指す紙。

平和おりひめ

広島市平和記念公園に捧げられた折り鶴を、再生紙として甦らせた紙。

吉報紙 Banana Paper

岐阜県産バナナの茎と美濃和紙の端材からつくられた、地産地消のバナナの紙。

ベジタブルオイルインキ

再生産可能な植物由来の油を、基準量以上含有しているインキを**100%採用**。



これらのマークは印刷物に掲載できます。



印刷技能士一級 川本

その他の活動

あいち生物多様性企業認証の取り組み



あいち生物多様性企業認証



平針細口池公園におけるツバメのねぐら入りの取材記事

当社の広報誌「ぶりんトーク」では、地域の生物多様性保全活動を取り上げ、連載しています。

YouTube「環境王」

マルワの日常を「環境」をテーマに切抜きでお届けする YouTube のコーナーです。月2回、発信しています。



エコキャップ回収

2023年度
4,730個
累計 **500,120個**

集まったペットボトルキャップはリサイクルされた後、オイルパステルやうちわの骨、バイクの部品などに生まれ変わります。



集め始めて15年

環境デーなごや

出展ブースにて、バナナペーパーの丸うちわへのお絵描きや、廃材を使用した花飾りづくり、ツバメのフン皿の塗り絵などのワークショップを行いました。



地域・社会への取り組み

愛知県名古屋市の企業として、地域美化ボランティアや展示会への出展など、様々な活動を行っています。また、会社見学、インターンの受け入れ、中学校への出前授業などを積極的に行い、地域、社会に開かれた企業を目指しています。



専務取締役
鳥原 裕史

地域とのコラボレーション

近隣の障がい者就労継続支援B型事業所や、イラストレーター、作家などとコラボレーションし、地球にも人にもやさしいオリジナルグッズを開発・販売しています。

コラボレーションで作られたグッズ一例

廃材バッグ (Soloist Paper bag)

印刷紙の包み紙、ワンプを再利用した紙袋。障がい者就労支援施設ソワットさんとのコラボレーションワーク



オンラインショップにて販売中



ハートカレンダー

名古屋市のイラストレーター茶畑和也さんによる、地球を想うハートのイラストのカレンダー



四季の詩カレンダー

詩人山村暮鳥の四季の詩と愛知県芸術大学の学生による絵のカレンダー



地域の自然保護につながる活動

当社の近所に東海地方有数のツバメのねぐら入り（夏にツバメが集団を形成してねぐらに入ること）が見られる場所、細口池公園があります。このご縁により、日本野鳥の会愛知県支部の方にご協力いただき、環境にやさしいツバメのフン皿を開発したり、ツバメのねぐら入りの保護活動を、YouTubeや広報誌を使用して広めたりする活動を行っています。



細口池公園でのツバメねぐら入り観察会

ボランティア活動・地域社会貢献

最寄り駅である平針駅の駅前商店街のボランティアや、社屋の目の前にある公園のそうじ、花植え活動などを継続して行っています。

また、中高生の職場体験、大学生のインターンシップも複数校を受け入れており、愛知県より「職場体験応援団」に認定されています。



名古屋ウィメンズマラソン2024



花の王国あいちの花植え活動



平針駅前商店街ボランティア



公園掃除



職業体験・インターンシップ

セミナー・講演活動

社長だけでなく、社員も講師をします。各々のプロ、揃ってます！



自費出版アドバイザー
宇佐美

BCP (事業継続計画)



防災・減災の講義にて

企業にできるものものときの備えとして。事業継続計画のつくり方など、中小企業の立場から、具体的にお伝えします。



避難所設営シールセット



事業継続計画書

MUD (メディア・ユニバーサルデザイン)

色覚障がいの方、高齢者、発達障がいの方など、より多くの方に見やすく、分かりやすく、伝わりやすい、情報デザインのコツを解説します。



MUD 講演

第14回 ユニバーサルデザイン コンペティション 優秀賞

ころころとんとん
2030すごろく！



MUDディレクター
太田 裕史
MUDディレクター
DTP エキスパート
新橋 誠

2名のMUDディレクター、
複数のアドバイザーを有します。

環境活動

SDGsをはじめ、当社の行っている環境活動の内容や、継続の工夫などを伝えます。



協力企業様にて。SDGsの講師



ESG 経営に関する登壇

印刷、企画のビジネス研修

印刷業界の新入社員向けに印刷のしくみや企画とプレゼン、MUDなどの研修を請け負っています。



新人研修にて。企画の講師



印刷業界におけるSDGsの講義

職業講話

印刷業のみではない、マルワならではの視点で「はたらく」とは、を教えます。



中学校への出前授業

お客さまへの取り組み

安心してお仕事を任せていただくためには、品質管理・情報管理、経営透明化は不可欠です。皆さまと共に「相互発展」を目指した事業活動を通じ、全てのステークホルダーに対しての貢献と責任を果たし続けていきます。



企画営業 チームリーダー 松岡

安定した経営

安心してお仕事を任せていただけるよう、様々な第三者認証や経営状況の周知、外部審査の機会を設けています。



- ▶ 全日本印刷工業組合連合会のCSR認証★3
- ▶ 外部会計士による定期監査実施
- ▶ MC (マネジメントコントロール) 会議 (月に一度実施。社員で経営状況や各部署等の情報共有を行う)



MC会議の様子

お客さまアンケート

お客さまの声を真摯に受け止め、更なる発展を目指します。毎年1回、お客さまの中から任意に対象を抽出し、お客さまの当社への満足度やご要望をお伺いするコミュニケーションの機会を設け、更なるお客さま満足の向上に繋げています。

27社・団体のお客さまに
25項目でお伺いしています

企画営業 大西

- ・製品やサービスに関する満足度調査
- ・当社の取り組みに対する認知度調査
- ・当社への期待度・改善点調査



ミス・クレームの是正

お客さまに損害を与えかねないミス・クレームを撲滅すべく、品質ISOの要求事項に準拠したマネジメントシステムを継続運用しています。PDCAをスピーディーに回し、クレームゼロの実現に努めています。

「フルプルーフ」*の
浸透を目指しました

*フルプルーフ (foolproof) とは「人がミスをしようとしてもできないようにする工夫」のこと。例え人為的なミスが起ったとしても、仕組みを変えることで品質や安全を守ることができるという考え方です。

品質管理責任者 工藤



情報セキュリティ

情報管理によるクレーム
などのインシデント

0件



全社員向け勉強会資料



情報セキュリティハンドブック

社員の知識向上：オンラインでの知識定着度テストの実施(全スタッフ)、情報セキュリティハンドブックの配布

データバックアップ

遠隔地の印刷会社との間で相互にデータを保管しています。様々な要因で社内の機器が使用できない状況になっても、可能な限り業務を継続できる体制を確立しています。



協力会社との信頼関係

お客さまの個人情報の保護のため、社内管理に限らず、協力会社と秘密保持契約を交わし、情報管理を徹底しています。



マルワの広報・情報発信

お客さまへ有益な情報をお届けするべく、
さまざまな発信を行っています。

アナログな紙媒体、
デジタル配信も！



マーケティング チームリーダー 小島

年4回
発行・配信

広報誌「ぷりんトーク」

年4回発行しているマルワの広報誌です。

- 特集
- 103号 『経験値0ゼロでもできる！展示会出展』
 - 104号 『マルワのインターンシップ受け入れの全貌』
 - 105号 『BCP(事業継続計画)のつくり方』
 - 106号 『視覚情報のユニバーサルデザイン』

「ぷりんトーク」Webアーカイブ ▶
<https://www.maruwanet.co.jp/printalk/>



毎月
発行・配信

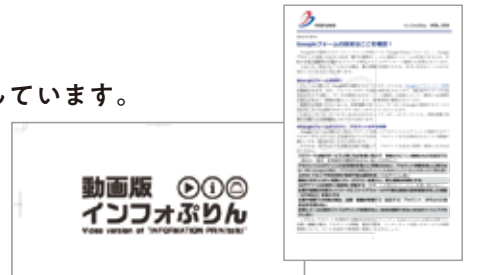
情報セキュリティ便り「インフォぷりん」

毎月1回、情報セキュリティに関するお役立ち情報を発信しています。

テーマ

- Vol.147 『生成系AIの悪用リスクについて』
- Vol.148 『ICT運用継続のためのICT-BCPについて』
- Vol.149 『メールサービスのセキュリティ強化への対応について』
- Vol.150 『従業員の写真や個人情報、適切に管理していますか？』
- Vol.151 『サポート詐欺にご注意を』
- Vol.152 『メールの本当の送信元アドレスやリンク先の確認方法』
- Vol.153 『今さら聞けない？ランサムウェアとは？対策は？』

「インフォぷりん」Webアーカイブ ▶
<https://www.maruwanet.co.jp/infoprin/>



毎日更新

社長ブログ、スタッフブログ

平日毎日更新しています。スタッフブログは、社員全員がリレー形式で執筆しています。

社長ブログ、スタッフブログ ▶
<https://www.maruwanet.co.jp/blog/>



随時更新

SNS

マルワの日常をお伝えするFacebook、Xに加え、『環境王』などの動画をYouTubeへアップしています。



<https://www.facebook.com/MaruwaWorld/>



https://twitter.com/maruwa_talk



<https://www.youtube.com/channel/UCE7cTqjtdrMcYqapDaVxNg>



社員への取り組み

一人ひとりがイキイキと働ける職場をつくるため、働き方の多様化や女性の社会進出に取り組んでいます。行政の認証を積極的に取得するほか、社内コミュニケーションの充実を推進し、社員が「働きやすい」環境を目指しQOLの向上に努めています。

女性の活躍推進

産休や育休、社員の男女比など女性が活躍できる環境づくりに取り組んでいます。

- ▶ あいち女性輝きカンパニー
- ▶ 女性活躍推進法「えるぼし」★3認定
- ▶ 「名古屋市女性の活躍推進企業認定・表彰制度」2020年の認証企業



あいち女性の活躍推進リーダー 原

ワーク・ライフ・バランス推進

生活環境が変わりゆく中、さまざまな働き方を模索し社員が「働きやすい」環境整備を心がけています。

- ▶ 名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業認定 (令和元年、認定番号177)
- ▶ 「あいちっこ家庭教育応援企業」として愛知県Webページに掲載

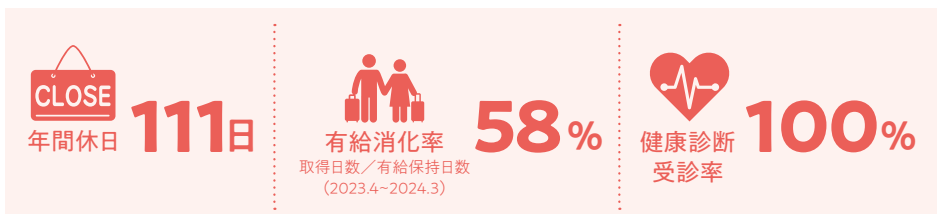


おもてなし委員長 増山

休業規定の整備と全社員への周知

ノー残業デー実施・有給休暇の奨励

ノー残業デーの設定・有給休暇を取得しやすい環境整備を行い、社員に呼び掛けをし、働きがいを感ずる職場環境づくりに努めています。



社員アンケート



共に成長し続ける職場環境を実現するため、定期的に社員アンケートや面談を行い、社員の現状を把握、働きやすい環境整備に努めています。

社員教育



印刷の技術や知識に限らず、環境問題・情報管理などの社内勉強会を開催したり、外部研修会への参加・資格取得教育などを推奨し、質の高い社員教育を行っています。

社員交流



新年会や社員交流イベントを通じて、社員同士のコミュニケーションを促進しています。また、社員の誕生日には、プレゼントが贈られます。

マルワのお昼ごはん『キッチンHIME』開催しています♪

楽しく働いて 美味しく食べて

会社3Fのキッチンスペースを使って、マルワの副社長 鳥原由美による『キッチンHIME』が不定期開催されます。社員はできたての美味しいお昼ごはんをなんと、無料で食べることができます。メニューは野菜たっぷり、彩りも美しいものばかり。たまに、リクエストに応じてもらえることも。(しかも、社長がお米を炊いたり、皿洗いをしてくれたりします。)



料理人・副社長 鳥原 由美

会社見学 受付中

マルワは、随時工場見学を受け付けています。2022年リノベーションによって進化したオフィスと、「環境にもひとにもやさしい」をどのように実現しているのか、実際の取り組みをぜひ見に来てください。

見学時間 30分程度

続けて セミナー実施も可能です。
例：SDGsに関する中小企業の取り組み、メディア・ユニバーサルデザイン etc.



セミナールーム

質疑応答やミーティング、セミナーなどをご要望に応じて実施します。レンタルルームとしてWEB配信などにお使いいただくことも可能です。(各種機材、オペレーションスタッフ貸出し可能)



個別の打ち合わせ室

2室ある打ち合わせ室には、モニターも完備していますので、オンラインでの打ち合わせも可能です。



印刷機械、工場エリア

オンデマンドプリンタやオフセット印刷機、各種加工機について、専任スタッフが直接ご説明します。



ぜひマルワにお越しください

ツアーアテンダント 藤松



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」といいます。2015年9月の国連サミットで採択された目標で、2016年～2030年の15年間で達成を掲げています。17のゴールと169のターゲットで構成され、「誰一人取り残さない」ことを誓う、全世界的な取り組みです。



■本社所在地

〒468-0011 名古屋市天白区平針四丁目211番地
TEL (052)802-4141 FAX (052)802-9355

■東京営業所

〒171-0014 東京都豊島区池袋二丁目14-2
TEL (03)5953-1732 FAX (03)5953-8907

■三重営業所

〒510-0821 三重県四日市市久保田2丁目3-18
プリンセスマンション1A
TEL (050)6861-7354

URL <https://www.maruwanet.co.jp>
E-mail info@maruwanet.co.jp

サステナビリティレポート2024
(対象期間:2023年9月～2024年8月まで)

